PRESS RELEASE
報道関係者各位

2026 年 11 月 26 日
一般社団法人アシストスーツ協会

昨年来場 180 名超！JR 東海運営の「FUN+TECH LABO」にて アシストスーツ比較体験会／講演会を開催

～12 月 10 日・11 日　アシストスーツ協会加盟各社の製品が一堂に～

一般社団法人アシストスーツ協会（東京都中央区、代表理事：飯田　成晃）は、神奈川県の「ロボット企業交流拠点」に位置付けられている「FUN+TECH LABO」（運営：東海旅客鉄道株式会社、以下　JR 東海）と共同で、2026 年 12 月 10 日（木）・11 日（金）の 2 日間、最新アシストスーツの比較・体験イベント「アシストスーツ EXPO collaborated with JR 東海『FUN+TECH LABO』」を開催いたします。



■開催の背景と意義：労働力を守り、誰もが長く働ける未来へ

物流、建設、製造、農業、医療・介護など、人の手による作業が不可欠なあらゆる産業において、深刻な人手不足と就労者の高齢化が喫緊の課題となっています。特に、現場作業における「身体的負担」や「腰痛」などの健康被害は、離職率の増加や生産性の低下に直結しており、企業にとって見過ごせない経営課題です。

こうした課題に対し、当協会はアシストスーツの普及を通じて現場の負担を劇的に軽減し、年齢や性別、体力を問わず誰もが安全に長く働き続けられる「持続可能な職場環境づくり」を実現することを目指しています。

本イベントは、鉄道の安全・安定輸送を支える保守作業員の負担軽減や将来的な労働力減少を見据え、業界に先駆けてアシストスーツの導入を進める「JR 東海」と、当協会が強力なタッグを組んで、2 年連続で開催するものです。神奈川県が推進する「さがみロボット産業特区」の取り組みとも連携しており、昨年は 2 日間で 180 名を超える方々にご来場いただき、数多くの具体的な導入や商談へと繋がりました。

本年は、現場の課題解決に向けた提案力をさらに強化し、社会全体へのアシストスーツ実装を加速させます。

■イベント内容と見どころ

本年は、来場者様がご自身の現場課題に最も適した製品をスムーズに見つけられるよう、内容を大幅に刷新しました。

1.　専門家と JR 東海による特別セミナー

アシストスーツを導入するだけでなく、根本から現場環境を見直すための視点を専門家が解説します。
・セミナー①「腰痛対策を、『がんばる』だけにしない。―運動・作業改善・アシストスーツで変える職場の常識―」（登壇：理学療法士　内沢　秀和　氏）
・セミナー②「JR 東海におけるアシストスーツ活用の取組」（登壇：JR 東海）

2.　比較がしやすい「タイプ別展示」と手厚い導入サポート

＜本イベントの取材参加お申し込み　および　お問合せ先＞
アシストスーツ協会　事務局　近藤（株式会社ダイドー）
メールアドレス：info@assist-suit.org

作業用途に合わせたタイプ別展示を導入し、複数メーカーの最新モデルを一度に比較・体験できます。また、「どの製品を選べばよいか分からない」という方のために、無料相談窓口やコンシェルジュによる同行案内を実施。専門スタッフが導入に向けた第一歩を丁寧にサポートします。



▲当日展示イメージ

■開催概要

イベント名： アシストスーツ EXPO collaborated with JR 東海「FUN+TECH LABO」
開催日時： 2026 年 12 月 10 日(木)・11 日(金) 10:00～17:00　※11 日は 16:00 終了予定
会場： FUN+TECH LABO（〒252-0143 神奈川県相模原市緑区橋本二丁目 1 番 58 号）
アクセス： JR 横浜線・相模線、京王相模原線「橋本駅」徒歩 2 分
参加費： 無料（入退場自由）※セミナーは事前登録の方優先
主催： 神奈川県
運営・協力： JR 東海 FUN+TECH LABO、一般社団法人アシストスーツ協会

出展企業（順不同）： 株式会社ダイドー、アルケリス株式会社、株式会社イノフィス、箱豊製函株式会社、朝日インテック株式会社、株式会社加地、日本シグマックス株式会社、株式会社サポートジャケット、ダイヤ工業株式会社 ほか

本イベントへの参加事前登録は下記 URL よりお願いいたします。
https://assist-suit.org/news/expo_kanagawa2026/

＜本ご案内に関するお問い合わせ先＞
アシストスーツ協会 事務局　近藤（株式会社ダイドー）
メールアドレス：info@assist-suit.org

■アシストスーツとアシストスーツ協会

アシストスーツとは着用することで通常以上の力が出るといったパワーアップの為のツールではなく、電動／非電動に限らず、運動／静止状態の身体にかかる負荷に加え、暑さ／寒さなどの環境要因も含めた人体にかかる負担を軽減する目的で開発されたものを指します。物流、建設、製造、農業、漁業、医療、介護など様々な業界において、人の手による作業が必要な現場での身体負荷を軽減することができます。昨今、人手不足や高齢化が深刻な社会課題として顕在化している中、「疲労軽減」「従業員満足度向上」「離職防止」や高齢者・女性の就労支援に繋がる一助として、アシストスーツ市場の拡大が期待されています。

アシストスーツ協会は、2022 年 11 月、アシストスーツ関連企業が協力してアシストスーツ製品の認知度向上、市場形成、啓蒙活動を行う目的で任意団体として設立しました。まずは、どのようなものか分からない、どれを試せばよいか分からないといった方々に向けて、一度にアシストスーツを比較・体験することで、導入の第 1 歩を踏み出していただけるよう、合同体験会を実施してまいりましたが、今後、本取組を強化していく他、アシストスーツの評価指標・導入指針の制定等を行っていくため、2023 年 7 月 7 日にアシストスーツ協会を一般社団法人化いたしました。

【アシストスーツ協会　概要】 https://assist-suit.org
協会名：一般社団法人アシストスーツ協会
代表理事：飯田　成晃
所在地：〒104-0061　東京都中央区銀座 1 丁目 12 番 4 号 N&E BLD.6F

ASSiST SUiT
ASSOCiATiON
一般社団法人アシストスーツ協会

＜本ご案内に関するお問い合わせ先＞
アシストスーツ協会 事務局　近藤（株式会社ダイドー）
メールアドレス：info@assist-suit.org